

勝山市「白山平泉寺全国発信プロジェクト」概要

1 プロジェクトの概要

平成24年秋の「白山平泉寺歴史探遊館まほろば」（発掘成果を伝えるガイダンス施設）のオープンにあわせ、参道沿いの土蔵の観光案内所としての整備などを行い、中世の宗教都市の面影を残す集落や日本の道百選に選出された旧参道等へ促し、観光客の満足度アップを図るとともに、平泉寺が持つ魅力を全国に発信する。

2 事業内容

- ・参道沿いにある土蔵を改修し、観光案内施設として整備
- ・東尋坊跡地周辺の見学路、多目的広場等の整備や参道舗装の高質化
- ・観光客の回遊を図るため、平泉寺と恐竜博物館を結ぶ循環バスを運行
- ・地元住民や若者のアイデアを活かした全国への情報発信 等

3 計画策定委員会

- ・プロジェクトの推進に当たっては、あらかじめ実施計画を策定
- ・計画策定委員会には住民に加え、地元の若者や学生など若い世代がメンバーの40%以上参加

4 事業期間

平成24年度～平成26年度（平成24年度上半期に計画策定）

5 概算事業費

約1億6千万円（うち県補助額 約1億円）

【参考】今年度着手する他市町の計画の概要

敦賀市	博物館通りでの町家など趣のある建物の改修や地元朝市との連携強化
あわら市	JR芦原温泉駅前でのにぎわいづくりの拠点整備や本陣飾り物の展示
池田町	廃校舎を利用した農家レストランなど地域資源を活用したコミュニティビジネスや地域支え合い事業の実施
若狭町	瓜割の滝周辺での小水力発電など自然エネルギーの活用や住民による環境活動の情報発信

